

## (2) 申立てに至らなかった主な相談事例

苦情申立てがあった事例の他にも、福祉オンブズマンには様々な相談が寄せられています。「対応」は、相談を受け、福祉オンブズマンまたは担当職員が行った内容です。

	相談事例	対応
<b>《高齢者福祉》</b>		
1	支給される紙おむつの種類を増やしてほしい。	連絡・連携
<b>《介護保険》</b>		
1	地域包括支援センターが手配した福祉用具は不良品だ。	相談・傾聴
2	ケアマネジャーとの話合いに地域包括支援センターが介入し圧力をかける。	相談・傾聴
3	デイサービス事業所で身体に合わないリハビリ機器の使用を強要された。	相談・傾聴
4	デイサービス事業所に、補装具の装着方法について要望したら契約を解除された。	用紙交付
5	老人保健施設での転倒事故の多発、多量な薬の処方や不適切な対応に納得できず退所した。	連絡・連携
<b>《障害者総合支援法》</b>		
1	居宅介護事業所にキャンセルは止めてくれと言われた。	用紙交付
2	居宅介護事業所は指名したヘルパーを派遣してくれない。	相談・傾聴
3	ショートステイを利用するとアレルギー反応が出るのに事業所は対策を取ってくれない。	相談・傾聴
4	児童発達支援事業所はミスが多く信頼できない。	用紙交付
<b>《児童福祉》</b>		
1	転園申請の手続きは融通がきかない。	相談・傾聴
<b>《生活保護・低所得》</b>		
1	ケースワーカーが無断で通帳の紛失届を出した。	連絡・連携
2	転居の可否について決定するまで時間がかかりすぎる。	相談・傾聴
3	診断書の費用は生活福祉課が負担すべきだ。	相談・傾聴
4	住宅費に関する十分な説明が受けられなかった。	相談・傾聴
5	転居指導されることに納得できない。	相談・傾聴
6	ケースワーカーから制度の説明が受けられない。	相談・傾聴
7	ケースワーカーや係長の発言が許せない。	用紙交付